



**JForest** 栃木県森林組合連合会機関紙

発行／栃木県森林組合連合会  
住所／宇都宮市西一の沢町8番22号  
☎028-637-1450 FAX028-637-1454  
URL/http://www.tochimori.or.jp  
E-mail/info@tochimori.or.jp



第347号



2023新年を迎えて



栃木県森林組合連合会代表理事会長 江連比出市



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

系統森林組合員の皆様方には、平素より県森連の事業推進に格別のご理解とご支援を賜り、深く感謝いたしております。

さて、昨年はウクライナ情勢を始めとした世界情勢の混迷などにより、急激に円安が進むなど経済が混乱する中、栃木県では、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会が成功裏に終わりました。また、バスケットBリーグでは宇都宮ブレックスが2度目の日本一に輝くなど、明るい話題に沸いた年でありました。

森林・林業を取り巻く環境は、経済の先行きが不透明ではありますが、森林組合系統を挙げて、組合員の負託にこたえるべく事業を行ったところ、木材価格は多少上がり下がりがあったものの、県森連共販事業の年間平均単価は15,141円/m<sup>3</sup>となり、取扱数量も201,051m<sup>3</sup>と過去最高となりました。ひとえに組合の皆様のご尽力の賜物と感謝申し上げる次第です。

私たち森林組合系統は、「JForestビジョン2030」に基づき、地域森林の適切な利用・保全と林業経営の更なる発展に向けた取組を加速しています。県森連でも目標達成に向け、ドローンの複数機導入を手始めとしてスマート林業の普及を推進するとともに、獣害対策についても調査研究や予算要望に努め、積極的な事業展開を図ってまいります。森林組合の皆様もSDGs宣言を行うなど、「JForestビジョン2030」の目標達成に向け邁進していただければ幸いです。

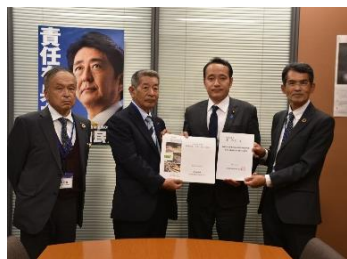
結びに、昨年3月、那須町湯本の国指定名勝となっている「殺生石」が、2つに割れたと報道されました。石に姿を変えたと伝えられる九尾の狐は、吉兆を告げる瑞獣（ずいじゅう）とも言われ、殺生石が割れたことが新型コロナウイルス収束などの吉兆となるよう願うばかりです。令和5年も皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念するとともに、これまで以上のご支援とご協力をお願いいたしまして新年のご挨拶といたします。

## 政策要望活動の実施



福田知事に要望する林団連役員

昨年も令和5年度県林業政策と予算に関する要望を福田知事に対して行ったほか、令和5年度林業政策要望等を県選出自民党国会議員に対して行いました。



衆議員に要望する林団連役員他

| 要望月日   | 要望内容                             | 要望先                        | 実施者                      |
|--------|----------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 8月26日  | 令和5年度県林業施策並びに予算に関する建議・要望         | 福田知事                       | 江連会長、佐橋専務、林業団体連絡協議会役員1名他 |
| 11月9日  | 令和5年度予算並びに県林業施策に関する要望            | 自由民主党栃木県支部連合会<br>とちぎ自民党議員会 | 江連会長、佐橋専務                |
| 11月10日 | 令和5年度林業政策・予算に関する要望               | 県選出自民党国会議員                 | 江連会長、佐橋専務                |
| 11月10日 | 令和5年度当初予算等における林野公共・非公共事業予算に関する要望 |                            | 江連会長、佐橋専務、林業団体連絡協議会役員1名他 |

栃木県優良木材（素材）展示会を開催

令和4年度優良木材（素材）展示会が鹿沼木材共販所（11月2日）、矢板木材共販所（11月18日）、大田原木材共販所（10月27日）で栃木県との共催により開催されました。

展示会の開催は関係森林組合のご尽力はもとより、組合員の皆様をはじめとします関係各位のご協力の賜物です。心より感謝申し上げます。



展示会の様子(大田原木材共販所)



結果概要

| 会場     | 月日    | 数量(m³) |        | 販売率<br>(%) | 販売金額<br>(千円) | 販売単価<br>(円/m³) | 応札者数 |
|--------|-------|--------|--------|------------|--------------|----------------|------|
|        |       | 出荷数量   | 販売数量   |            |              |                |      |
| 鹿沼     | 11/2  | 4,582  | 4,582  | 100        | 79,552       | 17,362         | 68   |
| 矢板     | 11/18 | 3,231  | 3,231  | 100        | 44,066       | 13,641         | 43   |
| 大田原    | 10/27 | 5,279  | 5,279  | 100        | 82,966       | 15,717         | 62   |
| 合計     |       | 13,092 | 13,092 | 100        | 206,584      | 15,779         | 173  |
| 前年     |       | 12,954 | 12,925 | 99         | 228,678      | 17,693         | 172  |
| 前年比(%) |       | 101    | 101    | 100        | 90           | 89             | 101  |

受賞者のご紹介

入賞者は掲載の方々です。  
受賞おめでとうございます。

|           |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
|-----------|-----------------------|-------|--------------|-----------------|------|---------|---------------------|------|
| 農林水産大臣賞   |                       |       | 栃木県森林組合連合会長賞 |                 |      |         |                     |      |
| 銘 柄       | 出品者                   | 森林組合  | 銘 柄          | 出品者             | 森林組合 | 銘 柄     | 出品者                 | 森林組合 |
| ヒノキ 中丸太   | 青木 幸子                 | 栗野    | ス ギ 中丸太      | 白澤 佐和子          | みかも  | ス ギ 大丸太 | 齋藤 忠彦               | 日光市  |
|           |                       |       | ス ギ 小丸太      | 神山 博            | 栗野   | ヒノキ 大丸太 | 渡邊 護                | 日光市  |
|           |                       |       | ス ギ 小丸太      | 追地共有代表<br>湯澤 郁夫 | 栗野   | ス ギ 小丸太 | 栗野産産区               | 栗野   |
|           |                       |       | ヒノキ 中丸太      | 渡辺 保            | 日光市  | ヒノキ 小丸太 | 発光路共有林組合長<br>斎藤 喜公寿 | 栗野   |
|           |                       |       | ス ギ 大丸太      | 斎藤 武彦           | 栗野   | ヒノキ 中丸太 | 金子 充寛               | 栗野   |
|           |                       |       | ス ギ 小丸太      | 吉成 正之           | 日光市  | ヒノキ 小丸太 | 神山 貞男               | 栗野   |
|           |                       |       | ス ギ 小丸太      | 和氣 敏章           | たかはら | ス ギ 小丸太 | 赤塚 伸雄               | たかはら |
|           |                       |       | ス ギ 大丸太      | 笹沼 和夫           | たかはら | ス ギ 小丸太 | 君島 久雄               | たかはら |
|           |                       |       | ス ギ 小丸太      | 羽田 栄            | たかはら | ス ギ 小丸太 | 赤塚 光雄               | たかはら |
|           |                       |       | ス ギ 中丸太      | 大嶋 良子           | たかはら | ス ギ 小丸太 | 福田 佳幸               | たかはら |
|           |                       |       | ヒノキ 小丸太      | 菊地 良子           | 那須町  | ス ギ 小丸太 | 岡田 学                | 那須南  |
|           |                       |       | ス ギ 小丸太      | 那須南森林組合         | 那須南  | ス ギ 小丸太 | 薄葉 健一               | 那須町  |
|           |                       |       | ヒノキ 大丸太      | 石川 精一           | 大田原市 | ス ギ 小丸太 | 橋倉 正樹               | 那須南  |
|           |                       |       | ス ギ 大丸太      | 菊池 裕二           | 大田原市 | ヒノキ 中丸太 | 大田原市<br>須賀川財産区      | 大田原市 |
|           |                       |       | ヒノキ 小丸太      | 那須町町有林          | 那須町  | ス ギ 小丸太 | 笠井 伸策共有             | 那須南  |
|           |                       |       | ス ギ 中丸太      | 三森 康雄           | 那須町  | ス ギ 小丸太 | 大田原市森林組合<br>伊藤庄三    | 大田原市 |
| 林野庁長官賞    |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
| 銘 柄       | 出品者                   | 森林組合  |              |                 |      |         |                     |      |
| ス ギ 大丸太   | 高根沢 隆                 | 那須塩原市 |              |                 |      |         |                     |      |
|           |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
|           |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
|           |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
| 栃木県知事賞    |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
| 銘 柄       | 出品者                   | 森林組合  |              |                 |      |         |                     |      |
| ス ギ 大丸太   | 大沢 栄作                 | たかはら  |              |                 |      |         |                     |      |
| サワラ 大丸太   | 高橋 明男                 | たかはら  |              |                 |      |         |                     |      |
| ス ギ 大丸太   | 大貫 寿一                 | 鹿沼市   |              |                 |      |         |                     |      |
|           |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
|           |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
| 関東森林管理局長賞 |                       |       |              |                 |      |         |                     |      |
| 銘 柄       | 出品者                   | 森林組合  |              |                 |      |         |                     |      |
| ス ギ 大丸太   | (有)高見林業<br>代表取締役 齋藤 正 | 栗野    |              |                 |      |         |                     |      |
| ス ギ 小丸太   | 和知 誠外10名              | 大田原市  |              |                 |      |         |                     |      |
| ス ギ 大丸太   | 正田 紀子                 | 大田原市  |              |                 |      |         |                     |      |



## Topic 共販取扱量、初の200,000m<sup>3</sup>突破！



展示会準備（鹿沼木材共販所）

令和4年の共販取扱量が昭和31年の共販事業開始以降最大の201,051m<sup>3</sup>を達成しました。

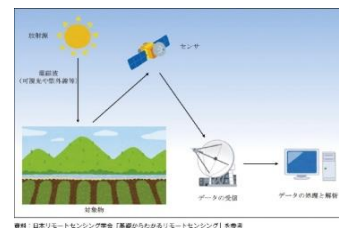
令和3年はウッドショックの影響を受け大きく木材単価が高騰した一年でしたが、令和4年はウッドショックが続くのか、終わるのか不明瞭でした。結果としては、上半期がウッドショックの流れを引き継ぎ、下半期は緩やかに単価を落としながらも、秋ごろからは高い水準で推移しました。

今後も、協定販売及び山土場直送販売を推進し、栃木県産丸太の安定供給に邁進してまいります。

## リモートセンシング技術を用いた地籍調査

県森連では、スマート林業化を目指し、令和元年度よりリモートセンシング法を用いた山村部の地籍調査を行っております。

リモートセンシング法では、人工衛星や航空機等からレーザーを照射し、対象物からの反射、放射、散乱等を観測することで、対象地の地形、地物、高低、植生、分布等についての情報を取得することができます。



## 令和4年度航測法フラッグシップ地区（茂木町）現地研修会の開催

11月22日(火)に、国土交通省主催で「令和4年度航測法フラッグシップ地区（茂木町）現地研修会」が開催されました。宇都宮市内にて開催した本研修会には、市町村の地籍調査担当者62名が参加しました。

県森連担当者が、「栃木県での林地における地籍調査の取組」を説明し、その後、受注業者である栃木県用地補償コンサルタントの担当者が「集会所での立会の流れ」についてデモンストレーションを行いました。

航測法を用いた地籍調査の一層の理解促進と適正かつ円滑な推進を図るため、有意義な研修会となりました。



地籍調査の取組を説明



立会デモンストレーション

## しいたけ原木の調達事業



### しいたけ原木の配送がスタートしました！

原発事故から10年以上が経過しますが、県内のしいたけ原木林は広範囲に汚染され、依然として安全な原木の需要を賄える状況にあるとは言えません。

そのため、県森連は平成24年から、安全・安心な原木を供給するため、西日本産原木を中心に県外からしいたけ原木を移入しています。令和3年から4年にかけては、愛媛県・熊本県・大分県・宮崎県から、約16万本の原木を調達しました。



九州より原木入荷



県森連担当者が傷や曲がり等を1本1本検品



生産者のもとへ







## 運搬用・測量用・薬剤散布用ドローンを導入

令和4年度には、スマート林業化促進の一貫として、会員組合の労働生産性の向上、労働安全の確保、労働負担の軽減を図ることを目的に、運搬用3台・測量用1台・薬剤散布用1台の計5台のドローンを導入しました。

ドローンの活用にはさまざまなメリットがあります。土場からの遠隔操作で、直接現場に苗木・資材を運搬することにより、少ない人員での作業が可能になるため、労力の低減に繋がります。

さらに、測量においても、従来の航空機からの空撮や担当職員による踏査に比べ、低コストかつ効率的に作業を終了することができます。災害時等の早急な対処が求められる場面でも活躍が期待されています。

また、農業の分野でも利用されている薬剤散布には、高い効率性が認められており、林業の分野では除草剤散布に利用することで、過酷な下刈り作業が軽減できることから、県内ではその利活用が始まっています。



運搬用ドローン  
「マゼックス 森飛」



皆伐地の  
オルソ化された測量成果



薬剤散布用ドローン  
「DJI T30」

その反面、デメリットとしては、機体購入費用等の初期投資費用が大きいことや維持費がかかること、さらに薬剤散布・苗木運搬作業については、時期が限定されること等が挙げられます。

令和4年12月5日より無人航空機の新制度となり、機体の認証や無人航空機操縦者技能証明の国家資格化等、より安全に無人航空機を活用する仕組みが整備されています。

県森連では、ドローンの導入に伴い、機体の認証や資格取得等、業務にかかる手続きを完了しています。

県森連のドローンをご活用いただき、会員組合の皆様の労働生産性向上や労働安全の確保に繋がれば幸いです。

なお、作業委託については、業務課までお気軽にお問い合わせください。



詳しくは国土交通省ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/koku/license.html>

ぜひ、県森連のドローンをご活用ください！



「緑の雇用」による人材の育成

森林ワーカーの技能向上を図るため、本会では林業経験の少ないワーカーを対象に講習や実習を行う「緑の雇用」事業による研修を実施しています。

今年は、本格就業前のTR（トライアル）研修を積極的に導入したことから22名となったほか、FW研修では、年次に応じて、様々な技能を身につけられるよう、集合研修で知識の習得や資格取得を行ってきました。さらに、現場での実習に加えて、林業ICTとして、ハーベスタシミュレーター、ドローンを活用した測量・森林調査等の最新機材も活用しました。集合研修は、1月までに全過程を終了できました。

なお、OJT研修において現場で指導役を担う方々のFL研修については、茨城県を受講生14名も受入れて30名で実施しました。



フォワーダの資格取得実技（FW2）

「緑の雇用」研修事業の取組結果（単位：人）

| 事業体名                                | TR研修 | FW研修 |     |     | FL研修 | FM研修 |
|-------------------------------------|------|------|-----|-----|------|------|
|                                     |      | 1年目  | 2年目 | 3年目 |      |      |
| たかはら森林組合                            | 2    | 1    |     | 1   |      |      |
| 栗野森林組合                              | 3    | 3    |     | 2   | 1    |      |
| 鹿沼市森林組合                             | 4    | 3    | 2   |     | 4    |      |
| 那須南森林組合                             | 2    |      | 1   | 1   |      |      |
| 大田原市森林組合                            | 3    | 3    | 2   | 4   | 3    |      |
| 芳賀地区森林組合                            | 3    |      | 2   | 1   |      |      |
| みかも森林組合                             |      |      |     | 1   |      |      |
| 日光市森林組合                             | 2    | 2    |     | 2   | 3    |      |
| その他事業体<br><small>（茨城県受入れ含む）</small> | 3    | 6    | 7   |     | 20   | 3    |
| 計                                   | 22   | 18   | 14  | 12  | 30   | 3    |



路網開設実習（FW3）

「森林の仕事ガイダンス」の開催

優秀な林業労働の人材を確保するため、11/27(日)に宇都宮市内で「森林の仕事ガイダンス」を開催しました。7森林組合を含む12の林業事業体等と本会が相談ブースを設け、林業に関心を持つ方々に対して説明や相談に応じました。

参加者は、本県在住者を中心に東京都、埼玉県、千葉県、茨城県などから32人が相談に来場されました。年齢は20代から50代と幅広く、平均年齢は45.7歳でした。

各ブースでは、仕事の内容や待遇、採用までの流れ等について熱心な質疑・応答が続き、活気あるガイダンスとなりました。

今後、実際の現場見学や作業体験、会社訪問等を行っていただくなどして、本格就業に繋がることを期待しています。

参加いただいた林業経営体等

たかはら森林組合  
日光市森林組合  
鹿沼市森林組合  
宇都宮市森林組合

那須町森林組合  
大田原市森林組合  
那須南森林組合  
(株)塩那森林サービス

(株)ヨネザワ・フォレスト  
(有)小平建設  
(株)エフバイオス  
栃木県森林組合連合会

栃木県林業労働力確保支援センター



会場内の様子



各ブースでの個別相談風景





## NEW 「林業就業支援講習会」を開催

意欲と能力のある林業就業希望者を確実に確保するためには、経営体の情報発信を行うとともに、見て、聴いて、体験した上で、熟慮を重ねていただき、就業していただくことが重要と考えています。

そのため、今年度は、体験することで就業後のミスマッチを回避できるよう、林業就業支援講習会を新たに開催しました。これは、林業就業に必要な基礎知識やチェーンソー・刈払い機の資格取得のほか、林業作業の実践を行う20日間研修です。

WEB等で情報収集

就業を相談する

現場を見学する

就業体験をする

林業経営体で本格就業

栃木県を中心に東京都、埼玉県から参加した9名が受講しました。期間中、林業事業体の職場見学を行ったほか、最終日には就業相談の時間を設け、新規参入をサポートしています。



まずは林業の基礎知識



入念に準備体操



玉伐りの実習



刈払い機の実習



就業相談での助言



伐倒を初体験



林業事業体の訪問



最初と最後は目立てと清掃

### 林業就業支援講習

20日間コースの実施期間：R4.12.1-12.16

## NEW 「林業の仕事見学」を開催

「森林の仕事ガイダンス」等により林業の仕事の広報・説明に努めてきましたが、今年度は、実際の現場を直接見て、林業への理解を深めていただこうと「林業の仕事見学」を新たに開催しました。10名定員で募集したところ、新潟県、埼玉県、東京都、千葉県、栃木県から13名の応募がありました。

見学日程の初めに、林業の基礎を簡単にレクチャーした後、実際の作業現場に向かい、見学していただきました。現場責任者や従事者の方からも、生の声をお聴きすることも出来ました。

林業就業を希望される方々は、事前にYouTubeなどで情報を集めているので、一定の基礎知識はお持ちでした。

しかし、実際の現場を見ておらず、機械化された伐採作業に驚かされたや、移住に際しての当該市の支援策なども参考になったなどの声が聴かれました。今後も、就業後のミスマッチを回避するためにも、引き続き実施したいと考えています。



森林施業現場・皆伐作業の見学(日光市)



林業経営体での就業説明(矢板市)



伐採・搬出現場の見学(矢板市)



木材流通施設の見学(矢板市)



## 県民の森のコーナー

「たかはらの森管理グループ」（栃木県森林組合連合会、たかはら森林組合・高原林産株式会社）は、栃木県県民の森の指定管理業務を平成25年4月1日から開始し、本年で10年目を迎えています。

今期の指定管理期間は、令和8年3月31日までの5年間となっており、栃木県県民の森の指定管理者として引き続き管理・運営を任せていただいております。



森林展示館の冬景色



森林展示館の門松



藪の中のホオジロ



## TOPIC 栃木県 県民の森を瑤子女王殿下が御視察されました

令和4年10月4日（火）に、瑤子女王殿下がいちご一会とちぎ国体への御臨席の機会に、栃木県県民の森を御視察されました。

栃木県環境森林部長小野寺一行氏及びたかはらの森管理グループ代表栃木県森林組合連合会代表理事会長江連比出市のお出迎えの後、県民の森管理事務所長福田泰久の先導により森林展示館展示室内を御覧になられました。瑤子女王殿下は終始、熱心に福田所長の説明に耳を傾けておられました。

終わりに、「たかはらの森管理グループ」は、栃木県県民の森の指定管理業務を開始して令和5年で10年目を迎えます。

この10年、多くのお客様に支えられながら、笑顔で楽しい一日を過ごせるフィールドづくりに努めて参りました。これからも、お客様が安心して県民の森をご利用いただけるようスタッフ一同万全の体制で、接客対応をさせていただきますので皆様のご来場を心よりお待ちしております。今後とも変わらぬご声援をいただければ幸いです。



到着の御様子

「写真：栃木県提供」



森林展示館御視察の御様子

「写真：栃木県提供」

## お知らせのページ



## とちぎの元気な森づくり県民会議からのお知らせ

栃木県では、大切な森林を守り育て、元気な森を次世代に引き継いでいくため、平成20(2008)年度から「とちぎの元気な森づくり県民税」を導入しています。

「高齢化した森林の若返り」「野生動物被害対策」など、「災害に強い森づくり」に向けた取組を進めています。

＜伐採後の植栽＞



＜シカ等による苗木食害対策＞



とちぎの元気な森づくりについてはこちら

とちぎの元気な森づくり

検索



## 栃木県森林組合連合会はSDGs宣言をしています。



栃木県森林組合連合会では以下の事業・取組を通じて、SDGsの達成を目指しています。

- 循環型林業を通じた自然資源の保全
- 森林組合・行政とのパートナーシップによる持続可能性の確保
- 合法伐採木材の流通



## 林退共は、林業に従事する方々のための退職金制度です。

林退共は、林業界で働く方々のために国が作った制度です。この制度は、事業主の方々が従事者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界を辞めたときに林退共から退職金を払う退職金制度です。

- 掛金は、税法上、法人では損金、個人企業では必要経費となります。
- 掛金の一部を国が援助します。
- 雇用事業主が変わっても退職金は通算して計算されます。

## 【事業主の皆様へ】

共済手帳を所持している従事者が林業界を退職する時には、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

